

STOP!! ハラスメント

令和5年6月



大阪大学
「ウニ博士」

キャンパスライフ健康支援・相談センター長からのメッセージ

ハラスメントは、個人的な攻撃や嫌がらせによって、被害者の心身に悪影響を与える問題です。最近の研究では、ハラスメントを受けた人が精神的な苦痛を感じることが多く、うつ病や不安障害などの精神疾患を発症するリスクが高くなることが示されています。

ハラスメントを受けた人は、慢性的なストレスに晒されることがあり、その結果、心身の疲れや病気、うつ病などの精神疾患に陥る可能性が高まります。精神疾患に陥るリスクは、ハラスメントの種類や頻度、被害者の性格や心理的な強さなど、様々な要因によって異なりますが、ハラスメントによる精神的な苦痛は、多くの人に共通する問題です。

また、ハラスメントを受けた人が適切なサポートを受けることが重要です。ハラスメントを受けた人がサポートを受けることで、精神疾患の発症リスクが減少することが報告されています。センター内にあるハラスメント相談室は、このようなサポートを提供する場所であり、ハラスメントを受けた人は、積極的に相談することが大切です。

最後に、ハラスメントをなくして、全構成員が最大限の力を発揮できるより良い修学・就労環境を実現するためには、個人の意識改革が必要です。ハラスメントは、人々の尊厳を傷つけ、組織の信頼を損なう問題であり、誰もがハラスメントをしない、ハラスメントを受けない、ハラスメントを見過ごさない、という意識を持つことが大切です。

大阪大学は、ハラスメントを
「見逃しません」「許しません」「厳正に対処します」。
みなさん一人一人のご協力をお願いします。



キャンパスライフ健康支援・相談センター長
工 藤 喬

ハラスメント相談室（秘密厳守）

豊中地区 06-6850-5029、06-6850-6006、06-6850-6505
吹田地区 06-6879-6981、06-6879-6982
箕面地区 072-730-5112

相談希望の方はまずはお電話をください。

大阪大学ウェブサイト https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/life/prevention_sh

